



これまでの「輝け！おばねっ子」は上のQRコードからご覧いただくことができます

～尾花沢の未来をひらくいのち輝く人間の育成～

※毎週月曜日発行予定です

村松教育長に問う ～対話を通して大切にしたい他とのかかわり～

新しく教育長に就任した、^{むらまつ}村松 ^{まこと}真教育長にインタビューしました。

教育長： 大学2年から地域調査を通した「地域づくり」をライフワークとしています。長年の研究から、特に「少子高齢化」「孤立化」が地域の大きな課題であるにとらえています。「孤立化」については、学校の先生方や子供たちの孤立化についても心配です。社会全体が、他人と話をしていく、コミュニケーションを活発にしていくことがより一層求められていると感じます。



また、農業・林業・漁業についても研究してきました。昨今の情勢を踏まえると、これらの再生を真剣に考えていく必要性を痛感しています。

工藤： おばねっ子、先生方、保護者の皆様、地域の皆様へメッセージをお願いします。

教育長： 幼少期の子供たちには、とにかく思いっきり遊んでほしいものです。その中で、友達とお話ししてほしいと思います。

小学生には、学習することはもちろんですが、友達同士で学び合うことで信頼関係を築いてほしいです。また、「こんなこと知っているよ」と秘密の話を、先生方にお話ししてほしいと思います。

中高生には、学習はもちろん本分ですが「クラブ活動とは…」「恋愛とは…」など、一つのことについて話し合っしてほしいです。どんな社会に出て行っても対話ができる人物になれるはずです。可能であれば、先生方も、生徒たちをファシリテートしながら話し合いに参加してほしいと思います。

先生方には、子供たちに教えるだけでなく、子供たちから逆に教えてもらうことで信頼関係を構築できればいいですね。

保護者の皆様には、できる限りお子さんにお手伝いをさせていただけるとありがたいです。人のために役立つ機会を設定することで、体験が（自分事としての）経験に、そして経験が（人の役に立つ）知恵に進化していきます。

最後に、地域の皆様には、地域とはそこにある自然に加え、生き続けている人々そのものという意識を持っていただきたいと思います。

工藤：ありがとうございました。

「地域づくり」をライフワークとしている村松教育長。

温厚な人柄に加え、「おばねっ子には対話を大切に
して成長してほしい」という強い思いが伝わるインタ
ビューとなりました。

【担当】尾花沢市教育委員会こども教育課
教育指導室長 工藤 雅史
TEL 23-3330